

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人

大友恵愛会

特別養護老人ホーム

大友恵愛園

令和元年度

特養事業報告

目 次

まえがき

特養事業報告

1. 入居者の状況	7
2. 医療状況	19
3. 機能訓練	21
4. 給食状況	23
5. 年間行事反省	25
6. 各種会議・委員会	29
7. ボランティア活動状況	37
8. 実習受け入れ状況	38
9. ホール貸出状況	38
10. 介護留学生奨学金制度	38

居宅事業報告

1. 介護予防センター	41
2. 居宅介護支援事業所	45
3. ショートステイ	46
4. デイサービス	48

1. 入居者の状況 (令和2年3月31日現在)

定員 200名

在籍人員数 197名

内訳	入居者数	190名	(男性	38名	女性	152名)
	多床室	132名	(男性	27名	女性	105名)
	ユニット	58名	(男性	11名	女性	47名)
	入院者	3名	(男性	2名	女性	1名)
	多床室	0名	(男性	0名	女性	0名)
	ユニット	3名	(男性	2名	女性	1名)
	契約入院者数	4名	(男性	3名	女性	1名)
	多床室	4名	(男性	3名	女性	1名)
	ユニット	0名	(男性	0名	女性	0名)

※ 「契約入院者」とは入院8日目以降の入院者を言う。

保険者別入居状況

多床室

区分	札幌市							小計
	東	北	南	西	厚別	白石	手稲	
男	21	5	0	0	0	0	0	26
女	90	8	1	0	1	2	1	103
計	111	13	1	0	1	2	1	129

区分	札幌市以外 (市町村)				合計
	名寄	蘭越	函館	小計	
男	1	0	0	1	27
女	0	1	1	2	105
計	1	1	1	3	132

ユニット

区分	札幌市			札幌市以外			合計
	東	北	南	中央	函館	恵庭	
男	9	2	0	0	0	0	11
女	41	2	1	1	1	1	47
計	50	4	1	1	1	1	58

多床室	令和元年度													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
月初日入居者数	134	129	127	124	126	125	126	127	132	130	129	128	1537	
月平均入居者数	132	128.1	125.6	124.8	126.1	125.4	126.3	129.6	131.6	129.2	129.9	130.3	128.2	
入居	新規入居	4	2	4	2	4	4	4	4	2	4	3	2	39
	再入居	2	3	6	5	1	1	3	4	2	1	5	6	39
退居	5	3	5	4	6	3	2	2	2	2	1	3	2	38
月初	入院	0	2	3	1	1	2	1	2	0	0	0	3	15
	契約入院	4	4	4	8	5	2	3	3	2	1	7	5	48
入院者延人数	38	43	79	35	21	30	40	20	16	40	29	23	414	
契約入院者延人数	94	146	179	215	146	59	83	95	82	118	130	119	1466	
外泊延日数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	5	

ユニット	令和元年度													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
月初日入居者数	62	62	61	64	64	64	63	64	59	53	60	60	736	
月平均入居者数	62.4	62	62.3	63.2	64	64	62.3	62.4	57.6	55.9	60.7	60.2	61.4	
入居	新規入居	2	1	2	1	0	0	0	0	0	1	2	1	10
	再入居	0	0	1	2	0	0	1	4	1	4	0	0	13
退居	1	3	1	0	0	0	0	0	0	2	1	4	1	13
月初	入院	0	1	0	0	0	0	1	0	4	1	0	0	7
	契約入院	1	1	1	0	0	0	0	0	1	6	7	1	18
入院者延人数	10	9	2	12	0	0	12	31	46	11	4	3	140	
契約入院者延人数	32	34	5	12	0	0	36	17	121	152	81	0	490	
外泊延日数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	0	0	4	

各月初日現在要介護度別入居者数及び平均要介護度（年度平均要介護度 多床室 3.85 ユニット 3.50

全体 3.74)

	要介護1		要介護2		要介護3		要介護4		要介護5		計		平均要介護度	
	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット	多床室	ユニット
4月	4	7	8	6	31	12	52	24	39	13	134	62	3.85	3.48
5月	5	7	6	6	30	11	49	25	39	13	129	62	3.86	3.50
6月	4	7	7	6	29	11	48	25	39	12	127	61	3.87	3.47
7月	5	6	6	6	28	12	47	28	38	12	124	64	3.86	3.53
8月	5	6	6	6	30	13	48	27	37	12	126	64	3.85	3.52
9月	4	6	7	6	31	13	46	26	37	13	125	64	3.91	3.53
10月	4	6	7	5	29	13	51	26	35	13	126	63	3.86	3.56
11月	4	6	7	5	27	13	53	26	36	14	127	64	3.86	3.56
12月	4	6	7	5	29	13	55	23	37	12	132	59	3.88	3.51
1月	5	5	7	4	30	12	53	21	35	11	130	53	3.81	3.54
2月	4	7	7	4	29	15	53	22	36	12	129	60	3.85	3.46
3月	4	7	7	4	29	16	53	21	35	12	128	60	3.84	3.38
平均	4.3	6.3	6.8	5.2	29.3	12.8	50.6	24.5	36.9	12.4	128	61.3	3.85	3.50

要介護度と認知症老人日常生活自立度

多床室	正常	ランク I	ランク II a	ランク II b	ランク III a	ランク III b	ランク IV	ランク M	合計
要介護 1	0	1	0	2	1	0	0	0	4
要介護 2	0	1	0	4	3	0	0	0	8
要介護 3	0	0	1	11	17	1	1	0	31
要介護 4	0	0	2	16	20	6	11	0	55
要介護 5	0	0	1	4	9	1	19	0	34
合計	0	2	4	37	50	8	31	0	132

ユニット	正常	ランク I	ランク II a	ランク II b	ランク III a	ランク III b	ランク IV	ランク M	合計
要介護 1	0	1	0	3	2	0	1	0	7
要介護 2	0	0	0	1	1	1	1	0	4
要介護 3	0	0	0	1	11	1	2	0	15
要介護 4	0	1	3	7	10	1	0	0	22
要介護 5	0	0	0	2	0	1	7	0	10
合計	0	2	3	14	24	4	11	0	58

認知症老人の日常生活自立度判定基準

ランク I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
ランク II	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられても、誰かが注意していれば自立できる。 a. 家庭外で上記の状態が見られる。 b. 家庭内でも上記の状態が見られる。
ランク III	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さがみられ、介護を必要とする。 a. 日中を中心として上記の状態が見られる。 b. 夜間を中心として上記の状態が見られる。
ランク IV	日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
ランク M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

要介護度と障害老人の日常生活自立度

多床室	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	0	0	2	0	2	0	0	0	4
要介護2	0	0	0	1	3	3	1	0	0	8
要介護3	0	0	1	3	6	10	10	0	1	31
要介護4	0	0	1	2	5	6	29	4	8	55
要介護5	0	0	0	4	1	0	7	3	19	34
合計	0	0	2	12	15	21	47	7	28	132

ユニット	自立	J1	J2	A1	A2	B1	B2	C1	C2	合計
要介護1	0	1	1	1	3	1	0	0	0	7
要介護2	0	0	0	1	2	1	0	0	0	4
要介護3	0	0	0	1	2	5	6	0	1	15
要介護4	0	0	0	2	0	6	11	0	3	22
要介護5	0	0	1	0	0	1	4	0	4	10
合計	0	1	2	5	7	14	21	0	8	58

日常生活自立度(寝たきり度)判定基準

生活自立	ランク J	何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており、独力で外出する。 1. 交通機関等を利用して外出する。 2. 隣近所へなら外出する。
準寝たきり	ランク A	屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない。 1. 介助により、外出し、日中はほとんどベッドから離れて生活する。 2. 外出の頻度が少なく、日中も寝たり起きたりの生活をしている。
寝たきり	ランク B	屋内での生活は何らかの介助を要し日中もベッドでの生活が主体であるが、座位を保つ。 1. 車椅子に移乗し、食事、排泄はベッドから離れて行う。 2. 介助により車椅子に移乗する。
	ランク C	一日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替えにおいて介助を要する。 1. 自力で寝返りをうつ。 2. 自力では寝返りもうたない。

認知症に伴う周辺症状

	幻視 幻聴	妄想	昼夜 逆転	暴言	暴力	介護 拒否	徘徊	不潔 行為	異食 行動	性的 逸脱 行動	合計
2 F	0	4	2	4	1	8	2	2	0	0	23
3 F	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	3
4 F	2	2	2	4	4	7	2	4	2	1	30
5 F	6	5	2	1	1	1	0	2	0	0	18
6 F	3	2	3	1	0	3	1	1	0	1	15
計	11	13	11	11	6	19	5	9	2	2	89

※要介護度判定時の「主治医意見書記入の手引き」にある基準に準拠。

※同一者で複数の症状がある利用者もいるため、実人数との差が生じる。

年々、何らかの周辺症状の現れている利用者が増加傾向にあり、また、近年は認知症による症状だけではなく精神疾患の既往歴があり加齢や認知症によってその症状が現れてくる利用者の増加が目立ってきている。

年齢構成 (平均年齢 男性 81.8 歳 女性 88.2 歳 全体 87.4 歳)

多 床 室	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢
男	0	0	6	4	6	7	1	3	0	27	70	97	81.9
女	0	0	3	8	21	31	25	13	4	105	72	105	87.7
計	0	0	9	12	27	38	26	16	4	132	70	105	86.5

ユ ニ ツ ト	60 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 ～ 74 歳	75 ～ 79 歳	80 ～ 84 歳	85 ～ 89 歳	90 ～ 94 歳	95 ～ 99 歳	100 歳 以上	計	最 低 年 齢	最 高 年 齢	平 均 年 齢
男	0	1	1	3	3	0	2	1	0	11	69	96	81.8
女	0	0	0	3	6	11	19	7	1	47	77	101	89.4
計	0	1	1	6	9	11	21	8	1	58	69	101	88.0

在園期間

多床室	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	10	5	4	1	2	1	1	3	0	0	0	0	27	3.7
女	26	21	13	10	8	10	8	7	1	0	0	1	105	4.2
計	36	26	17	11	10	11	9	10	1	0	0	1	132	4.1

ユニット	1年未満	1～2年	2～3年	3～4年	4～5年	5～7年	7～10年	10～15年	15～20年	20～25年	25～30年	30年以上	合計	平均(年)
男	4	2	1	0	1	2	1	0	0	0	0	0	11	3.2
女	7	9	4	5	4	15	2	0	1	0	0	0	47	4.2
計	11	11	5	5	5	17	3	0	1	0	0	0	58	4.0

利用者ADL状況

	身体状況	男	女	計	2F			3F			4F			5F			6F		
					男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
食事	全介助	8	32	40	4	8	12	2	8	10	2	8	10	0	2	2	0	6	6
	一部介助	9	37	46	4	12	16	1	4	5	3	10	13	0	5	5	1	6	7
	見守り	9	39	48	4	7	11	0	8	8	1	10	11	2	9	11	2	5	7
	自立	12	44	56	0	6	6	0	18	18	2	6	8	4	7	11	2	7	9
移動	自立歩行	3	14	17	0	5	5	0	4	4	0	2	2	1	2	3	2	1	3
	車椅子(自立)	6	20	26	1	4	5	1	6	7	1	3	4	3	3	6	0	4	4
	車椅子(移乗介助)	10	30	40	5	8	13	2	6	8	2	10	12	0	2	2	1	4	5
	車椅子(全介助)	15	72	87	5	14	19	4	20	24	5	17	22	1	10	11	0	11	11
	杖	2	7	9	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	5	6	0	1	1
	歩行器	2	9	11	0	2	2	0	2	2	0	1	1	0	1	1	2	3	5
入浴	歩行浴	8	46	54	3	9	12	0	11	11	0	9	9	2	10	12	3	7	10
	機械浴	24	72	96	6	15	21	6	18	24	7	18	25	4	8	12	1	13	14
	特浴	5	35	40	3	9	12	1	9	10	1	7	8	0	5	5	0	5	5
口腔清潔	全介助	10	46	56	4	10	14	1	9	10	4	14	18	1	5	6	0	8	8
	一部介助	11	48	59	3	12	15	2	12	14	2	12	14	2	6	8	2	6	8
	見守り(指示)	10	26	36	3	5	8	4	9	13	0	4	4	2	4	6	1	4	5
	自立	7	32	39	2	6	8	0	8	8	2	4	6	1	8	9	2	6	8
更衣	全介助	12	59	71	4	13	17	1	9	10	6	20	26	1	5	6	0	12	12
	一部介助	17	49	66	5	10	15	4	16	20	1	9	10	4	9	13	3	5	8
	見守り(指示)	7	17	24	3	5	8	2	6	8	1	2	3	1	2	3	0	2	2
	自立	2	27	29	0	5	5	0	7	7	0	3	3	0	7	7	2	5	7

排泄状況

(多床室)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜 間	おむつ	54	0	0	33	0	87
	尿器	0	0	0	0	0	0
	ポータブルトイレ	0	0	0	6	4	10
	トイレ(誘導)	0	0	0	11	3	14
	トイレ(自立)	0	0	0	0	16	16
計		54	0	0	50	23	127

その他 カテーテル使用者 5名 ストマー使用者 0名

(ユニット)

		日 中					計
		おむつ	尿 器	ポータブル トイレ	トイレ (誘導)	トイレ (自立)	
夜 間	おむつ	16	0	0	3	0	19
	尿器	0	0	0	0	0	0
	ポータブルトイレ	0	0	0	0	0	0
	トイレ(誘導)	0	0	0	17	5	22
	トイレ(自立)	0	0	0	1	16	17
計		16	0	0	21	21	58

その他 カテーテル使用者 0名 ストマー使用者 0名

新規入居の状況

1) 各月入居状況

多床室		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	1	1	2	0	1	2	0	1	1	1	1	0	11
	再入居	1	1	3	1	0	0	0	2	0	1	2	1	12
	計	2	2	5	1	1	2	0	3	1	2	3	1	23
女	新規	3	1	2	2	3	2	4	3	1	3	2	2	28
	再入居	1	2	3	4	1	1	3	2	2	0	3	5	27
	計	4	3	5	6	4	3	7	5	3	3	5	7	55
計	新規	4	2	4	2	4	4	4	4	2	4	3	2	39
	再入居	2	3	6	5	1	1	3	4	2	1	5	6	39
	計	6	5	10	7	5	5	7	8	4	5	8	8	78

ユニット		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男	新規	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3
	再入居	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	4
女	新規	1	0	2	1	0	0	0	0	0	0	2	1	7
	再入居	0	0	1	2	0	0	1	4	1	3	0	0	12
	計	1	0	3	3	0	0	1	4	1	3	2	1	19
計	新規	2	1	2	1	0	0	0	0	0	1	2	1	10
	再入居	0	0	1	2	0	0	1	4	1	4	0	0	13
	計	2	1	3	3	0	0	1	4	1	5	2	1	23

2) 年齢構成(新規入居者)

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	0	0	2	1	5	0	1	2	0	11	82.8
女	0	0	0	1	5	3	11	7	1	0	28	85.7
計	0	0	0	3	6	8	11	8	3	0	39	84.8

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均
男	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	3	80
女	0	0	0	0	0	4	2	0	1	0	7	85.2
計	0	0	1	0	1	4	2	1	1	0	10	83.7

3) 入居前の居所

		令和元年度							
		多床室				ユニット			
		男	女	小計	計	男	女	小計	計
病院	新規	4	8	12	51	0	2	2	15
	再入居	12	27	39		1	12	13	
老人 保健 施設	新規	5	14	19	19	2	3	5	5
	再入居	0	0	0		0	0	0	
自宅	新規	1	4	5	5	1	2	3	3
	再入居	0	0	0		0	0	0	
他施 設	新規	1	2	3	3	0	0	0	0
	再入居	0	0	0		0	0	0	
合計	新規	11	28	39	78	3	7	10	23
	再入居	12	27	39		1	12	13	

※入退院日を含めて8日間を超える入院後の再入居は、退院ではなく「再入居」として計算している。

退居者の状況

1) 各月退居状況

多床室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	1	2	2	1	2	0	0	1	2	0	0	1	12
女	4	1	3	3	4	3	2	1	0	1	3	1	26
計	5	3	5	4	6	3	2	2	2	1	3	2	38

ユニット	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
女	1	2	1	0	0	0	0	0	2	1	4	1	12
計	1	3	1	0	0	0	0	0	2	1	4	1	13

2) 退居時の年齢構成

多床室	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	2	5	4	1	0	0	12	77	93	83.1
女	0	0	0	0	0	4	4	6	7	5	26	84	100	95.3
計	0	0	0	0	2	9	8	7	7	5	38	77	100	91.5

ユニット	60歳未満	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	最低年齢	最高年齢	平均年齢
男	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	87	87	87
女	0	0	0	0	0	2	1	4	5	0	12	82	98	91.9
計	0	0	0	0	0	2	2	4	5	0	13	82	98	91.5

3) 退居理由

	令和元年度					
	多床室			ユニット		
	男	女	計	男	女	計
長期入院	8	15	23	0	9	9
死亡	4	11	15	1	3	4
希望退居	0	0	0	0	0	0
他施設へ	0	0	0	0	0	0
在宅復帰	0	0	0	0	0	0
計	12	26	38	1	12	13

4) 退居時疾病状況（在宅復帰者を除く）

多床室	死亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	胃瘻造設 経管栄養	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	0	1	0	0	0	3	4	0	8	0	0	0	8	12
女	1	3	0	0	0	7	11	0	15	0	0	0	15	26
計	1	4	0	0	0	10	15	0	23	0	0	0	23	38

ユニット	死亡							長期入院						合計
	心不全	肺炎	脳出血	呼吸不全	悪性腫瘍	その他	小計	骨折	胃瘻造設 経管栄養	肺炎	悪性腫瘍	その他	小計	
男	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
女	0	0	0	0	0	3	3	0	9	0	0	0	9	12
計	1	0	0	0	0	3	4	0	9	0	0	0	9	13

利用料負担状況（月額 30日）

（令和2年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数	
多床室	要介護1	1	0	0	0	/	1	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	0 0	
		3	21,644	19,500	11,100	有 無	2 1	
		4	21,644	41,760	25,650	/	0	
	要介護2	1	0	0	0	/	2	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	2 1	
		3	23,940	19,500	11,100	有 無	0 3	
		4	23,940	41,760	25,650	/	0	
	要介護3	1	0	0	0	/	3	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	5【1】 1	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	7 8	
		4	26,303	41,760	25,650	/	6	
			(44,400)				1	
	要介護4	1	0	0	0	/	2	
		境界層	15,000	9,000	0	無	0	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	8 5	
		3	24,600	19,500	11,100	有 無	11 15	
		4	28,599	41,760	25,650	/	11	
			(44,400)				3	
	要介護5	1	0	0	0	/	4	
		境界層	15,000	11,700	0	有	1	
		2	15,000	11,700	11,100	有 無	1 2	
						有 無	5 11	
		4	30,862	41,760	25,650	/	9	
							(44,400)	1
	計							132

利用料負担状況（月額 30日）

（令和2年3月31日現在）

居室種別	要介護度	利用者負担段階	介護サービス費 (2割負担)	食費	居住費	社福減免	人数
ユニット	要介護1	1	/	/	/	/	/
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 4
		4	24,818 (44,400)	41,760	60,180	/	1 (1)
	要介護2	1	/	/	/	/	/
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	2 0
		4	27,080	41,760	60,180	/	1
	要介護3	1	/	/	/	/	/
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	0 4
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 6
		4	29,545 (44,400) 《44,400》	41,760	60,180	/	2 (1) 《1》
	要介護4	1	/	/	/	/	/
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	8 10
		4	31,841	41,760	60,180	/	3
	要介護5	1	/	/	/	/	/
		2	15,000	11,700	24,600	有 無	1 0
		3	24,600	19,500	39,300	有 無	1 6
		4	34,103	41,760	60,180	/	2
計							58

※介護サービス費の金額は高額介護サービスは適用されているものとし、上限額は負担段階に応じて15,000円、24,600円、44,400円となっている。（3割負担者は高額介護サービス適用無し）
 ※社会福祉法人減額対象者で負担段階が第2段階の方は、「食費」「居住費」が25%減額、第3段階の方は「食費」「居住費」「介護サービス費」が25%減額される。
 ※介護サービス費の中には、栄養ケアマネ加算、個別機能訓練加算、看護体制加算Ⅰ・Ⅱ、日常生活支援体制加算Ⅰ・Ⅱ、夜勤職員配置加算Ⅰ・Ⅱが含まれている。
 ※（ ）は2割負担者 ※《 》は3割負担者 ※【 】は旧措置者内訳

2. 医療状況

月別投薬・通院及び入退院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
通院人数	110	107	97	96	117	84	94	79	91	81	68	45	1069
園内投薬	943	842	876	823	844	829	866	965	823	899	936	861	10507
他科投薬	77	87	78	78	77	72	76	67	72	58	65	70	877
入院人数	10	8	11	7	4	5	8	11	8	9	8	7	96
退園人数	6	6	6	4	6	3	2	2	4	2	7	3	51

入院者理由内訳

	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
内科的	1	6	1	3	5	3	2	2		2		3	2	1	1	6		1		4	2	2	1		48
外科的								1																	1
脳外科的			1					1									1			1		2		1	7
精神科的									1																1
骨折			1					1					2				2								6
泌尿器科												1							1						2
その他	1	2	1	1		3			1		2		1	1	3	1	3	3		1	1	1	1	4	30
計		10		8		11		7		4		5		7		11		8		9		8		7	95

通院状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	31	27	24	25	31	21	30	17	21	17	22	14	280
外科	1	3	2	2	7	6	3	1	5	5	2	1	38
脳神経外科	6	3	4	7	6	5	3	4	4	2	3	3	50
整形外科	10	19	8	12	15	8	16	15	8	17	15	9	152
泌尿器科	16	10	6	10	9	8	10	8	7	8	16	7	115
精神・神経科	20	22	22	24	21	16	18	18	17	16	10	7	211
皮膚科	12	8	8	9	10	6	10	6	7	2	3		81
耳鼻科	5	3	3	1		1	2	1	8	4	2	1	31
眼科	7	8	11	3	7	5	5	5	5	3	6	1	66
歯科	56	63	52	67	60	45	43	57	67	57	48	55	670
循環器科	5	3	4	3	6	5	2	4	3	3		3	41
胸部X線検査											184		184
予防注射(利)								142	8				150

※歯科は往診も含まれている。

疾患罹患状況

	計
循環器	262
脳血管	230
呼吸器	48
整形外科	128
眼科	57
皮膚科	374
消化器科	174
耳鼻科	3
腎・泌尿器科	40
その他	439
延人員	1755
実人員	190

診察室検査状況(特養)

	採血	血糖	ECG	点滴
4月	32	13	20	3
5月	51	9	37	2
6月	40	20	38	1
7月	26	15	17	
8月	49	13		4
9月	45	14		1
10月	27	16		1
11月	50	11		6
12月	40	13	50	2
1月	26	18	33	3
2月	36	13	55	1
3月	32	14	50	6
計	454	169	300	30

各疾患別内訳

①循環器疾患

	人数
高血圧症	106
狭心症	10
閉塞性動脈硬化症	10
うっ血性心疾患	41
その他	73

②脳血管疾患、認知症他疾患

	人数
脳血管障害	115
症候性てんかん	12
アルツハイマー型認知症	55
レビー小体型認知症	8
老年期認知症	5
統合失調症	16
うつ病	17
その他	64

③呼吸器疾患

	人数
急性上気道炎	24
慢性気管支炎	9
気管支喘息	5
その他	10

④整形外科疾患

	人数
腰痛症	10
骨粗鬆症	27
変形性関節症	26
その他	65

⑤眼科疾患

	人数
白内障	14
慢性結膜炎	20
その他	23

⑥皮膚科疾患

	人数
湿疹	74
白癬症	65
その他	178

⑦消化器科疾患

	人数
胃・十二指腸潰瘍	68
慢性胃腸炎	30
逆流性食道炎	41
その他	35

⑧耳鼻科疾患

	人数
アレルギー性鼻炎	
その他	3

⑨腎・泌尿器科疾患

	人数
前立腺肥大症	5
神経因性膀胱	10
その他	25

⑩その他

	人数
糖尿病	17
不眠症	53
パーキンソン病	14
便秘症	144
その他	211

利用者の重度化は顕著に見られている。体力の低下や嚥下機能の低下により入院するケースが多くなっている。そのため、嘱託医による診察、早期に通院することにより、病状の悪化を最小限にとどめ、入院治療後、再入居することにつなげていった。利用者の疾病も多様化、認知症状や精神疾患、進行性の疾患の割合多く見られ、入居後発見される疾病も多く、嘱託医による病状面談などの機会を随時設定し、利用者の現況及び今後の展開（療養型の検討など）を説明していただき、ご家族の理解を得るように努めてきた。

今後も、利用者一人一人の状況に合わせたケア・サービス提供がスムーズに行える様に他部門との連携を図っていきたい。

3. 機能訓練

レクリエーションリハビリ実施回数及び参加人数

	多床		2F			3F			4F			ユニット			総計	平均参加延人数
	ユニット		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計		
4月	6回	参加実人数	8	23	31	6	21	27	6	21	27	7	16	23	108	39
	4回	参加延人数	12	65	77	19	74	93	8	56	64	13	28	41	275	10
5月	7回	参加実人数	4	18	22	5	17	22	2	14	16	5	13	18	78	15
	3回	参加延人数	7	30	37	8	31	39	2	25	27	12	24	36	139	12
6月	9回	参加実人数	10	26	36	5	31	36	10	22	32	10	46	56	160	28
	4回	参加延人数	18	72	90	12	79	91	10	59	69	18	87	105	355	26
7月	8回	参加実人数	7	23	30	5	30	35	9	29	38	11	45	56	159	32
	4回	参加延人数	14	60	74	18	86	104	15	66	81	23	76	99	358	25
8月	9回	参加実人数	7	22	29	5	28	33	6	16	22	7	27	34	118	31
	6回	参加延人数	20	74	94	25	96	121	9	53	62	15	69	84	361	14
9月	8回	参加実人数	11	28	39	6	30	36	9	26	35	8	28	36	146	31
	2回	参加延人数	25	69	94	16	68	84	16	50	66	8	31	39	283	20
10月	12回	参加実人数	7	23	30	6	28	34	6	26	32	7	32	39	135	28
	5回	参加延人数	16	86	102	29	113	142	11	81	92	19	79	98	434	20
11月	9回	参加実人数	5	14	19	6	13	19	2	13	15	4	15	19	72	13
	4回	参加延人数	7	35	42	16	26	42	2	33	35	6	25	31	150	8
12月	7回	参加実人数	10	29	39	7	29	36	7	28	35	9	41	50	160	35
	5回	参加延人数	18	72	90	20	62	82	9	63	72	16	75	91	335	18
1月	6回	参加実人数	10	28	38	6	31	37	8	31	39	9	36	45	159	34
	2回	参加延人数	18	47	65	10	65	75	8	57	65	15	48	63	268	32
2月	7回	参加実人数	5	19	24	7	24	31	2	16	18	5	13	18	91	16
	3回	参加延人数	7	29	36	11	37	48	3	28	31	8	25	33	148	11
3月	9回	参加実人数	6	26	32	5	27	32	5	18	23	11	42	53	140	21
	4回	参加延人数	8	62	70	9	58	67	8	40	48	21	74	95	280	24
合計	97回	参加実人数	90	279	369	69	309	378	72	260	332	93	354	447	1526	27
	46回	参加延人数	170	701	871	193	795	988	101	611	712	174	641	815	3386	18

R元年度個別機能訓練実施回数及び人数

		2F						3F					
		男		女		計		男		女		計	
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数
歩行訓練	平行棒	0	0	0	0	0	0	2	80	3	13	5	93
	杖	1	63	1	47	2	110	0	0	0	0	0	0
	歩行器	1	1	0	0	1	1	0	0	2	43	2	43
	手引き	0	0	0	0	0	0	0	0	1	77	1	77
起立訓練		1	8	1	8	2	16	5	85	4	103	9	188
ROM訓練		3	37	8	249	11	286	4	174	6	299	10	473
マッサージ		3	102	7	223	10	325	3	99	5	288	8	387
足踏み		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		2	78	4	161	6	239	3	104	6	106	9	210
総人数及び総回数		11	289	21	688	32	977	17	542	27	929	44	1471

		4F						ユニット						合計	
		男		女		計		男		女		計		総人数	総回数
		人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数		
歩行訓練	平行棒	1	67	3	14	4	81	1	8	7	86	8	94	17	268
	杖	0	0	0	0	0	0	2	23	2	85	4	108	6	218
	歩行器	0	0	2	95	2	95	0	0	1	1	1	1	6	140
	手引き	0	0	0	0	0	0	0	0	1	20	1	20	2	97
起立訓練		1	13	4	68	5	81	2	44	5	130	7	174	23	459
ROM訓練		3	160	8	315	11	475	3	34	14	638	17	672	49	1906
マッサージ		3	152	8	301	11	453	2	14	15	667	17	681	46	1846
足踏み		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他		0	0	3	104	3	104	4	44	9	259	13	303	31	856
総人数及び総回数		8	392	28	897	36	1289	14	167	54	1886	68	2053	180	5790

レクリエーションリハビリに関しては、昨年度の反省をもとに各フロアで行うカラオケや映画会や季節に応じたイベントなど身体レベルに関係なく参加できるものを中心に行う予定であったが2月の後半から感染症蔓延防止の為、カラオケと体を動かすレクリエーションは実施できなかった。年々、身体レベルの差が少しずつではあるが出てきており創作系のレクリエーションで工程を簡略化したものでも出来ない方が増えてきていることから来年以降からも身体レベルに関係なく参加できるレクリエーションを中心としつつ、簡単な工程でできる創作系レクリエーションも行っていきたい。

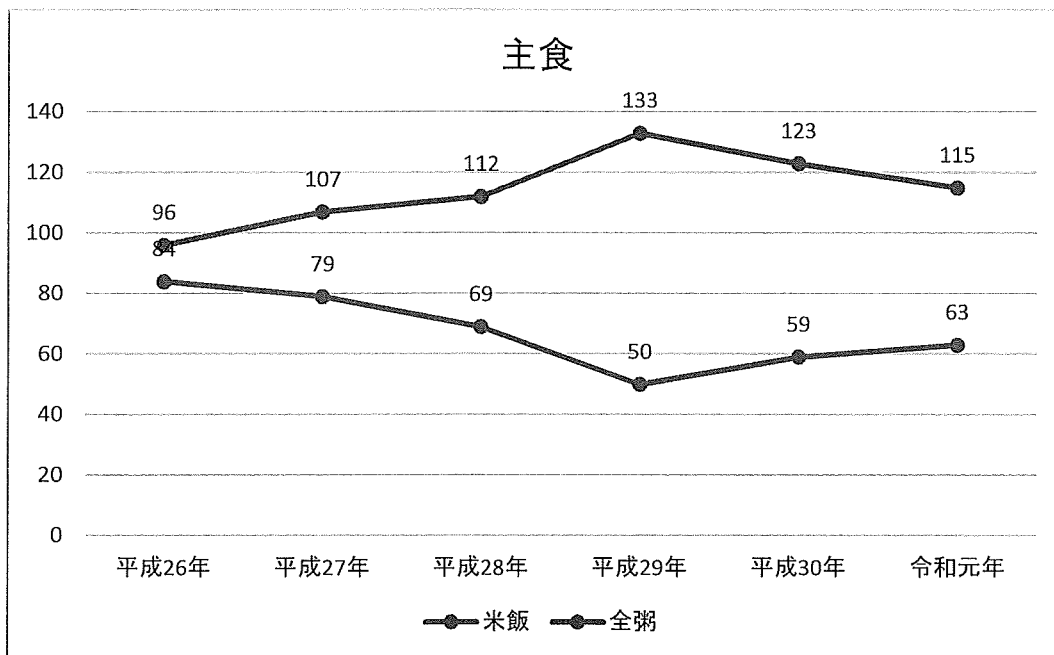
個別機能訓練総回数においては去年に比べて、対象者の変動はありつつも安定した頻度で行うことができた。内容についてはマッサージや関節可動域訓練が中心となっているが、去年よりも対象者に合わせた多種多様な内容を柔軟に実施した。頻度等も見直し、なるべく多くの希望者に対応することとともに、継続して行っている方の訓練内容も再検討を行い現在の身体レベルに合わせた訓練を実施できるようにした。来年度以降も各セクションと連携をとりつつレクリエーションリハビリ・個別機能訓練の充実を図り、可能な限り意向を汲み取っていきたい。

4. 給食状況

食事区分(特養)の推移

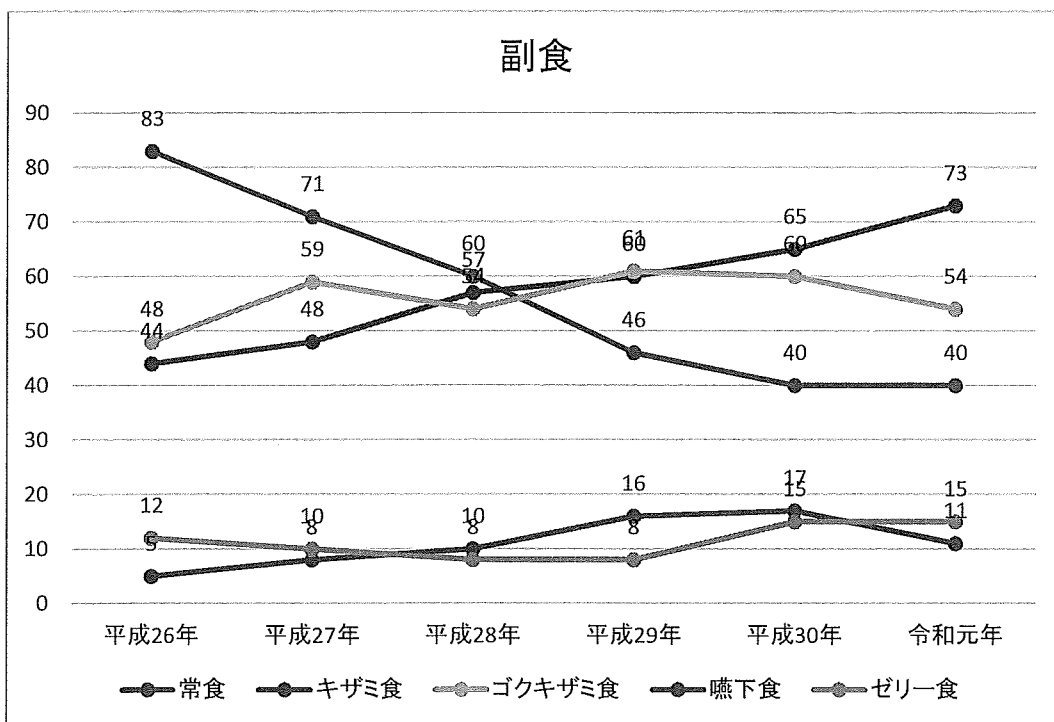
< 主食 >

(令和2年3月31日現在)
(人数) ※ 但し、入院者は除く



< 副食 >

(令和2年3月31日現在)
(人数) ※ 但し、入院者は除く



〈 代替食 〉

(人数)

	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
麺類	52	61	75	71	86	76
パン	40	48	64	57	70	71
肉	11	13	13	12	10	13
納豆	25	23	23	17	27	21
刺身	2	2	2	3	3	1
サバ	5	4	4	2	2	2
カレーライス	3	3	2	1	2	2

行事食実施内容

		行 事	献 立
5月1日	水	子供の日	ちらし寿司・すまし汁・茶碗蒸し・和え物・和菓子
5月4日	土	子供の日	こどもの日デザート
6月5日	水	開園記念祝賀会	生寿司・すまし汁・料理詰合せ・茶碗蒸し・和菓子
6月14日	金	北海道神宮祭	赤飯・すまし汁・花笠・酢の物・フルーツ
7月27日	土	夏祭り	焼鳥・つくね・おでん・とうきび・ハッシュポテト・フルーツ・焼きそば 枝豆・お好み焼・ゼリーのぜんざい・アイスクリーム・ ・ケーキ・プリン・ゼリー・かき氷・ビール・ジュース
9月11日	水	敬老祝賀会	赤飯・すまし汁・料理詰合せ・和菓子
9月18日	水	彼岸	おはぎ
10月31日	木	ハロウィン	ハロウィンデザート
12月18日	水	クリスマス会	鮭の親子御飯・クリスマス料理詰合せ・すまし汁・クリスマスデザート
12月21日	土	冬至	冬至柚子ゼリー
12月25日	木	クリスマス	米飯・ミートローフ・サーモンマリネ・漬物・フルーツ・クリスマスケーキ
12月31日	火	大晦日	米飯・そば汁・すき焼き・和え物・珍味
1月1日	水	元旦(昼食)	釜めし・のし鶏・なます・フルーツ・新春デザート
1月2日	木	(昼食)	ちらし寿司・紅鮭焼き・酢の物・野菜ジュース・フルーツ
1月7日	火	七草	七草粥・焼き鳥・南瓜煮付け・フルーツ・プリン
1月8日	水	新年交礼会	赤飯・すまし汁・おせち詰合せ・茶碗蒸し
2月14日	金	バレンタイン	バレンタインデザート
3月3日	火	ひなまつり	ちらし寿司・すまし汁・卵蒸し・菜の花和え物・ひなまつりデザート
3月18日	水	彼岸	おはぎ
最終水曜日		お誕生会	バースデイケーキ、フルーツミックス、たこ焼 シャンメリー、ビール、日本酒、ジュース

5. 年間行事反省

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
5/22 (水)	ゲーム大会	以前行ったことのあるゲームを現在の入居者の方のADLに合わせたルールに変更したり、なるべく大人数が参加出来るゲームを考案したり、工夫をこらしながら実施した。(65名参加)
6/5(水)	開園記念祝賀会	テレビを後方に設置し、後ろの方々にも余興を楽しんで頂けるようにした。余興の民謡は大変好評で最後まで会を楽しんでおられる方が多く見られた。(149名参加)
7/27(土)	夏祭り	夏らしい気温の中夏まつりを開催することが出来た。余興や出し物も大変好評で、例年以上にご家族様の来園が多く、盛り上がりを見せていた。(141名参加)
8/14 (水) [9/17(火)]	盆法話 (彼岸法話)	年々、お彼岸やお盆を意識する方々が減ってきており、焼香の理解も薄くなってきている方も増えてきた。亡くなった方々への供養はこれからも変わらずに行っていくものであり、参加者が減ったとしても行ってきたい。(8/13——47名 9/17——39名)
9/11(水)	敬老祝賀会	余興の日本舞踊が好評で最後まで式に参加される方が多かった。進行や誘導等、滞りなく行っていたため、今後も役割分担をしっかりと行い実施していきたい。(173名参加)
10/19 (土)	レクリエーション大会	普段レクリエーションに参加出来ない方々も参加出来る卓上ボーリング等を毎年行ってきたが、競技の理解もなかなか難しい方が増えてきている印象を受けた。今後も競技内容を試行錯誤しながら考案していきたい。(112名参加)
12/4 (水)	ハンドベル演奏会	練習に職員が揃わず、また入居者も毎年同じメンバーであることから、次年度以降は開催自体を検討する。
12/11(水)	もちつき会	昨年同様、いももちを準備し、園児にはお餅を、入居者の方にはいももちを提供した。園児との交流も毎年嬉しそうに見ている入居者の方々をみて、今後も継続して実施していきたいと感じた。(79名参加)
12/18(水)	クリスマス会	ここ何年かクリスマス会に来て頂いているハート音楽院の方々の余興は毎年盛り上がりを見せ、今年も大いに盛り上げて頂いた。聞きなれた歌であれば、その場にいるだけでも楽しめるため、一年の締めくくりの行事を今後も継続して楽しめるように企画していきたい。(161名参加)
1/7(水)	新年交礼会	昨年同様、西川流日本舞踊の方々に来て頂き、子どもたちから可愛い日本舞踊を披露して頂いた。誘導がスムーズに行えたため、式の開始を早めたが、余興の準備が間に合わず、若干間延びしてしまいましたが、終了時間が遅れることなく、無事に会を進めることが出来た。(157名参加)
2/5 (水)	豆まき	昨年同様、ビデオ演出を含め実施し、入居者の方々に楽しんでもらえるよう企画した。職員の参加が難しい中、手伝える職員の協力を仰ぎながら、無事に開催することが出来た。(72名参加)

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
奇数月 第1水曜	利用者懇談会	定期的に開催し利用者の方の声や気持ちを聞く機会を設けているが、発言する方や参加する方が限られてきている。利用者の方の普段感じている生の声を聞くことができる為、今後もより多くの声が聞けるよう工夫し利用者の方の生活向上につなげていきたい。
隔週日曜 (13:30～ 16:00)	日曜喫茶	不定期だが、日曜日の午後に憩いの場として親しまれている。学生の協力を得て、開催しているが、より多くの方に利用してもらえよう検討していきたい。
年6回	大相撲星取大会	参加者に毎日の取り組みの勝敗を予想していただき、成績優秀者を場所ごとに表彰することで楽しんでいただいている。
毎月末水曜	誕生日会	家族に働きかけ、共に入居者の誕生日を祝っている。

<離床促進デイ>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/11	100	いも餅を味わう	1/23	91	かき餅を味わう
5/8	6	花見(農試公園)	2/6	6	雪まつり見学
5/9	6	花見(旭山記念公園)	2/10	6	〃
6/6	43	フラワー保育園子ども神輿	3/2	115	ひなまつり
6/24	6	百合が原公園散策			
6/27	6	〃			
8/21	80	盆踊りを楽しむ			
9/12	6	買い物(アリオ札幌)			
10/24	61	ハロウィンパーティ			

<創作サークル>

月・日	参加人数	内 容	月・日	参加人数	内 容
4/25	18	茶話会	10/10	37	コーヒーゼリーを味わう
5/19	5	夏祭りポスター作成	10/21	9	DVD鑑賞(天童よしみ)
5/24	21	茶話会	11/13	12	茶話会
6/8	5	夏祭りポスター作成	12/3	8	卓上ボーリング
6/17	5	〃	12/20	9	年賀状作成
6/30	4	〃	12/21	10	〃
7/24	4	暑中見舞いはがき作り	1/2	8	書初め
7/28	10	〃	1/21	5	〃
7/30	7	〃	2/9	10	バレンタインを楽しむ
9/25		前期反省、後期活動計画作成	3/16		後期反省、前期活動計画作成
9/29		〃	3/24		〃
10/9	11	DVD鑑賞(北のカナリアたち)			

<カラオケサークル>

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実施回数 (回)		3	4	4	4	4	4	4	4	5	4	2	0	42
参加 延 人数	男	10	8	15	15	18	12	13	11	20	14	4	0	140
	女	45	46	59	53	53	57	52	53	95	51	37	0	601
	計	55	54	74	68	71	69	65	64	115	65	41	0	741

<交流会等>

月・日・曜	行事名	内 容 (反 省)
7/30 (火)	北光児童会館ふれあい交流会	子どもたちによる歌と踊りの披露や、けん玉披露があり、子どもたち見て楽しみ、一緒に歌って楽しみ、和やかな雰囲気にもまれていた。(58名参加)
8/6 (火)	美香保整肢園七夕交流会	七夕の時期に合わせ、1Fホールにて交流し、七夕の歌を歌って握手などひと時を楽しまれていた。(54名参加)
8/9(金) ～8/19(月) 9/13(金) ～9/30(月)	札幌市あかしあ学園 へのホール等の貸出	隣接する札幌市あかしあ学園の大規模改修工事に伴い、障がい者福祉の事業継続のため2期に分けホール等の貸出を行った。
10/2 (水)	美香保小学校職場体験	清掃作業やレクリエーションに参加して頂き、福祉現場の仕事を体感してもらった。(37名参加)
10/5(土)	輝け北光フェスタ (主催：北光地区まちづくり協議会/北光連合町内会/北光地区社会福祉協議会)	例年地区会館で開催している行事を当園1階を会場として開催。小学生のよさこいや、老人クラブの演目など幅広い発表に、普段の園内行事とは違った雰囲気にも、多くの入居者も楽しまれていた。
11/6 (水)	聖ミカエル幼稚園交流会	毎年大好評のミカエル幼稚園の園児との交流は、今年も多くの入居者の方の笑顔が見られた。
11/16 (土)	ガールスカウト交流会	今年は入居者の方には、やや難易度の高いと思われた伝言ゲームを試みたが、うまく実施することが出来た。入居者の方には難しそうなものでも実施すると出来ることもあると実感した。(27名参加)

※ 札幌市あかしあ学園（就労継続支援B型事業）の利用者が制作した授産製品を当園売店での委託販売を開始（3/5）。

<ユニット行事他> ひだまり1～4丁目（5階） めくもり1～4丁目（6階）

月/日	ユニット	内容
6/3	めくもり4丁目	季節感のあるスイーツを味わう
6/27	ひだまり3・4丁目	夏祭りのポスター作製
6/21	ひだまり4丁目	スイカ割り
7/29	ひだまり3丁目	冷やし中華を味わう
8/5	ひだまり2丁目	冷やし中華を味わう
8/9	ひだまり3丁目	アイスクーキを味わう
9/19	めくもり4丁目	秋の味覚祭り part1
9/25	ひだまり3丁目	収穫祭
10/18	めくもり4丁目	秋の味覚祭り part2
12/23	ひだまり3丁目	鮭汁を味わう
12/24	めくもり4丁目	クリスマス会
1/1	めくもり3丁目	甘酒を味わう
11/3	ひだまり1・2丁目	おでんを味わう
12/17	ひだまり3丁目	おでんを味わう
12/25	めくもり4丁目	クリスマス会
12/31	めくもり4丁目	年越しお食事
1/1	めくもり1丁目	書初め
1/2	ひだまり4丁目	甘酒を味わう
1/16	ひだまり4丁目	おかき作り
1/23	めくもり4丁目	お雑煮を味わう
2/3	ひだまり1・2・3・4丁目 めくもり4丁目	節分
2/17	めくもり4丁目	バレンタイン
3/3	めくもり2丁目	茶話会
3/17	めくもり1丁目	茶話会
3/24	めくもり2丁目	炊き込みご飯、茶わん蒸しを味わう

各月ユニットで誕生会を実施（全40回）

前年度と比較すると、誕生会の開催はほぼ例年通りだが、各ユニットでの行事開催が大幅に減少している。

単に職員欠員だけでなく、楽しめる入居者の減少とADL低下も大きな要因と考えられる。今後もADLおよびニーズに考慮し、入居者の望む行事を実施していく。

6. 各種会議・委員会

1) 職員会議

隔月第3水曜日（16：30～17：00）に実施した。各セクションおよび各委員会の連絡事項や報告等は事前に文書により周知徹底し、会議運営の効率化を行なった。そして、各回のテーマを事前決定し、タイムリーな議題をもとに職員の意識統一や意見交換の場として会議の活性化を図った。しかし、特養介護士に関しては、変則勤務な事とフロア配置の兼ね合いで、出席者が殆どおらず、動画配信サービス等で参加できなかった職員への学習機会を作った。また、3月の開催に関しては、新型コロナウイルス蔓延による感染対策のため、自粛せざるを得なかった。

開催月日	内容（テーマ）	その他	参加者数
R元. 5/15	『食中毒予防講習会』 花王プロフェッショナル・サービス(株) 井上英恵 様	会議・委員会報告	19名
R元. 7/17	『事故防止委員会より前年度の集計報告』 事故防止委員会委員長 佐藤 雅浩	会議・委員会報告	22名
R元. 9/11	『褥瘡予防のためのポジショニング動画学習』 褥瘡予防委員会	会議・委員会報告	21名
R元. 11/19	『非常災害時の対応についての動画学習』 防災委員会	会議・委員会報告	15名
R2. 1/22	『身体拘束廃止に向けて動画学習』 身体拘束ゼロ推進委員会	会議・委員会報告	14名
R2. 3月	新型コロナウイルス感染対策のため自粛	—	—

2) 運営会議

月1回第1金曜日（15：30～）に実施した。中・長期計画を指標とし、喫緊の課題となっている人材確保や収支改善について検討を行った。収支改善については各事業の利用率向上が前提条件として、支出の見直しも含め、各管理職がより課題意識をもって活発な意見交換を行い具体的な実践に向けて取り組んでいきたい。

<施設部会>

中長期計画の各項目において広範囲にわたり取り組んできた。人材確保と育成は研修参加率の向上が課題となった。また重度化（ニーズ）対応は当施設独自の考え方や方向性を取りまとめていく必要性が出てきた。一方、記録の電子化に関しては「ほのぼの」を活用し業務の効率化がすすんできている。次年度に向け更なる実用化をすすめていく。

<地域部会>

認知症カフェを年3回から4回に増やして開催する予定だったが、新型コロナウイルス蔓延防止のため、4回目が中止となってしまった。

地域と顔が見える関係性を築くために、町内会活動にも積極的に参加することが出来た。また、高校生や大学生の職場体験学習や介護等体験の受け入れ、出前講座に出向く等、福祉教育の場を設けた。しかし、計画の中で不十分なところもあるので、取り組みの検討を進めていく。

3) ケアサービス会議

月1回第3金曜日（15：30～）に実施した。各セクション間の日常の業務調整・連絡及び新規事案の検討を行った。

欠員等により、担当者がフロアを抜けることが出来ず参加者が少なかったため、次年度は木曜の16：30開始とし、各担当者が参加し易い時間での開催とする。

4) 多床室リーダー会議

月1回火曜日(16:00～)実施となっているが、欠員による対応で実施出来ない月もあった。しかし、入居者への良質なサービス提供とケアの統一を図るための検討。また、多床室3フロアにおける職員間の情報交換は行っていた。今後も多床室3フロアの職員間の情報交換、ケアの内容の確認等入居者への質の良いサービスの提供に繋がる検討を行っていく。

5) 多床室ケース会議

月2回金曜日(15:30～)に実施した。新規入居者及び再入所者のケア内容の確認や居室の調整。また、入居者のADLの変化に伴うフロア調整や、フロア間の情報交換を細部にわたり検討し実施した。

6) ユニットリーダー会議

月1回第1火曜日に実施した。職員の欠員によりリーダー全員が集まった開催が出来なかった。また、職員がフロア勤務から離れることが出来ないためフロアのスタッフルームでの開催としていたが、フロア業務と並行しての会議開催は話し合える状況にないため、事前に内容をまとめたものを配布し意見や検討事項を出してもらった形とした。会議の出席率や意見を出し合える場をつくるための時間調整を柔軟に検討していく。

7) ユニットケース会議

月1回第3火曜日に実施した。主に事案報告を行なうことで、5階と6階で情報共有を図った。フロア業務優先とした中での会議開催のため開催時間は都度調整を行なったが、何れかのフロア職員しか出席出来ず、2フロアの情報をまとめて報告することが殆どであった。次年度も開催時間を決めず都度調整して実施していく。

8) ケアカンファレンス

新規プラン策定・6ヶ月毎及び再入居時のプラン見直しの為、必要時開催した。入居者と家族の意向を確認し、個別性を考慮してQOL向上に努めた。今後も、入居者の思いを理解し尊厳保持を意識した支援が出来るよう心掛けていきたい。

9) 苦情解決委員会

園内メンバーによる会議を隔月1回実施した。また、第三者委員会を年2回(5月・11月)開催し、上半期・火半期それぞれに受理した個別事案の対応経過について、第三者委員(2名)への報告を行い、評価・助言を戴いた。

例年に引き続き、職員の接遇に関する苦情が8割を占めている。苦情に関しては早急に対応するとともに、家族への説明やその後の支援等もこまめに確認し状況把握に努めている。苦情を頂いたとしても、今後のサービス向上のための助言と捉え、苦情発生時には真摯に向き合っていきたい。

		施設部門		居宅部門			その他	合計	
		特養	短期入所	通所介護	居宅介護	介護予防センター			
実件数		7	1	2	2	0	0	12	
延 件 数	契約の締結・履行・解除							0	
	支援の内容	4	1	1	2			8	
	職員の言動	2	1	1	1			5	
	制度・政策・法律								
	個人の嗜好			1				1	
	その他	財産管理							
		利用料等							
		事故・物損							
		施設の設備・管理	2						2
		他の利用者							
権利擁護									
	その他								
合計		8	2	3	3			16	

10) 身体拘束ゼロ推進委員会

昨年度は拘束しないための検討やセンサー機器を活用することで拘束はなかった。

ケア内容を検討していく中で提起された様々な課題を真摯に受け止め、また現場だけではなく施設全体の課題と捉え、職員間で情報を共有しながら拘束しないケアの実現に取り組んでいく。

今後も必要に応じて安全マットや機器(各種センサー)の活用、また研修等を通して全職員が身体拘束について共通の意識を持ち、拘束しないケアの実現を目指していく。

11) 業務改善委員会

「喉つまりにおける緊急時対応」と「嘔吐物処理」のマニュアルを写真付きで、より具体的なものに作り直した。次年度もマニュアルの見直しを行い、分かりやすく、活用しやすいマニュアルを作成していく。

12) 褥瘡予防委員会

入居者の褥瘡危険要因評価(OHスケール)について、担当者が判定を行い、リスクの高い方(6点以上)、褥瘡の有る方は随時、再チェックし、再評価、対策を実施した。高リスク者が多く増加傾向の中、予防するエアーマットの購入を行った。

3月末現在 OHスケール 6点以上者(19名) エアーマット使用者 (16名) 褥瘡のある方(2名)

外部からの講師を迎え、褥瘡やスキンケアに対しての研修会の開催、外部の研修会に参加し、情報の共有化に努めた。

13) 衛生委員会

<健康診断>

6月 139名(健康診断) 81名(腰椎検査)

11月 53名(健康診断) 75名(腰椎検査)

<ストレスチェック>

12月 149名

<その他>

労務災害7件、通勤災害1件、私傷病による休職4件が発生。私傷病休職では全件がメンタル不全によるもので、うち3名が退職に至っている。日頃のサポート体制や復職支援に向けた体制づくりが課題となった。

人材確保が厳しい中、職員が健康で働きやすい職場環境を作れるよう取り組んでいきたい。

14) 感染症予防委員会

<新型コロナウイルス感染症>

感染症対策委員会を立ち上げ対応方針等を随時検討し、面会制限や館内の消毒作業の徹底、園内行事の縮小、入居者等・来園者・職員の健康チェックを実施する等、予防の取り組みを実施した。今後、長期化が予測されるため、感染予防の徹底とともに不測の事態に備えた対策を検討していく。

<インフルエンザ予防接種(職員)>

11月 119名

<その他>

インフルエンザについては、職員の感染4件、職員の家族が感染したことによる出勤停止は7件あり、新型コロナウイルス感染症の影響で、感染予防の徹底や小学校等の休業により、例年と比較するとインフルエンザの感染報告は減少した。

感染症に関する情報共有を速やかに行い、当園における予防及びまん延防止の強化を図っていきたい。

15) 広報委員会

<年間活動計画> 広報誌「はまなす」発行

第82号 令和元年 7月15日

第80号 令和元年 11月15日

第81号 令和2年 3月15日

<反省>

誌面については、写真を多く取り入れ作成している。

今後も入居者の欲しい情報を載せることを考え充実した誌面づくりに努めていきたい。他の施設や地域の方々との情報交換として当園のホームページでのミニ広報誌の掲載を今後も継続して取り組んでいく。

16) サービス向上委員会

接遇標語を自己啓発のきっかけとなるよう、毎月更新するとともに、目に留まりやすい場所への掲示を継続することが出来た。

また、職員から接遇標語を募集することで、より接遇に関心を持ってもらう機会が出来た。実施できていない計画に対しては、具体的に検討し実施できるように努めたい。

今年度は接遇に関する苦情が多かったため、より良いサービスを提供するためのスキルを身に付けられるような、研修へ参加する機会を増やしたい。

17) 防災委員会

7月に当施設がモデルケースとなり、行政機関や他の施設の皆様のご協力を得て福祉避難所運営訓練を実施した。大規模な災害が発生した場合、入居者だけではなく、地域の被災した方を受け入れ、地域に貢献することは社会福祉法人の大きな存在意義の一つであると職員が実感できた訓練であった。

新型コロナウイルスの影響もあり次年度へ延期した訓練もあったため、訓練内容の見直しの必要性も感じている。

今後は、胆振東部地震の経験や、今回の訓練を十分に活かして今後の防災対策に努めていきたい。

18) 研修委員会

今年度は初めての試みとして全職員必修の園内研修（12月3日、4日、12日）を実施した。当園では様々な勤務体系の職員が働いているが、全員が出席できるように日程を3日間に分けて実施した。また3日間の日程内でどうしても参加できない職員のため研修中の様子を動画として撮影し、各部署に設置されたパソコン内に動画データを入れ空き時間に視聴できるようにしたり、DVDディスクを作成し自宅でも見られるようにした。また当日は園内に一時的な託児スペースを設置。お子さんのいる職員でも参加しやすいような環境づくりにも取り組んだ。こういった取り組みについては概ね好評だったが、職場のパソコンで視聴するには就業時間中の空き時間が足りないなどの意見もあった。その他の外部研修・内部研修については最終的にコロナウイルス流行の影響のため中止・延期となった。今後は新しい生活様式が普及していく中、当園でもインターネットを経由した研修への参加や動画のアップロードなど、全職員がスキルアップに向けて研修を受けやすい環境づくりや方策を整え、引き続き小規模な勉強会の開催などの取り組みを推進していく。

<特養部門>

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
R1/6/6	福祉・医療・保健関係者のための成年後見セミナー	飯田 ゆずり	札幌市
6/20	第4回企業・学校による障がい者雇用情報交換会	天田 孝 東野 和宏	札幌市
7/2	HACCP 講習会	稲垣 未喜	札幌市
7/3・4	令和元年度 全国老協北海道ブロック北海道大会 令和元年度 全道老人福祉施設研究大会	中井 康人 飛弾野 まり	札幌市
7/12	生活相談員研究会総会・交流会	佐藤 雅浩	札幌市
7/19	スウェーデン王立財団シルヴィアホームにおける「認知症緩和ケア理念」と「タクティールケア体験」	小岩 華奈美	札幌市
8/9	冷凍保存可能な嚥下食の講習会	澁佐 沙緒里	札幌市
8/20	北海道高齢者虐待防止推進研修会	中尾 扶美子	札幌市
8/30	ニューパワー全体セミナー	中井 康人 池田 彩香 澁谷 亮太 長谷川 勝博 太田 輝 横山 敏彦	札幌市
9/13	タイムマネジメントセミナー	森本 一美	札幌市
9/25	札幌市東区ケアマネジメント能力向上研修会	飯田 ゆずり	札幌市
10/10～ 10/12	北海道介護支援専門員更新研修	佐藤 雅浩	札幌市
10/16	高齢者の危険運転の現状とその予防に向けて	飯田 ゆずり	札幌市
10/24	社会福祉法人（社会福祉施設）監事研修	鷹栖 邦一	札幌市
10/28～ R2/1/29	北海道主任介護支援専門員研修	飯田 ゆずり	札幌市
10/29・30	全国老人福祉施設研究会議 愛媛大会	天田 孝 藤田 英里子 北本 満寿美	愛媛県松山市
11/2	在宅療養支援サポート研修会	飯田 ゆずり	札幌市
11/20・21	第76回全国老人福祉施設大会 茨城大会	角田 義寛	札幌市

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
12/20	認知症高齢者に対する身体拘束の適正化・虐待防止研修	佐藤 雅浩	札幌市
R2/1/17～ 2/25	認知症介護実践研修	中井 康人	札幌市
1/20	ワールドカフェ～管理者向け交流研修会	佐藤 雅浩	札幌市
1/23～24 (他実習3日、 プレゼン1日)	ユニットリーダー研修	三浦 佑介	札幌市
2/26～2/27	認知症対応型サービス事業管理者研修	中井 康人	札幌市

<居宅部門>

開催年月日	研修内容	参加者	開催地
R1/6/16	介護現場を元気にする実践リーダーシップ	伊藤 駿介	札幌市
12/18	札幌市介護予防ケアマネジメント研修	斉藤 竜矢	札幌市

【内部研修】

開催年月日	研修内容	参加職種	参加人数
R1/5/15	障がい者雇用について～いろんな人と共に働く～ 講師：(一社)札幌市手をつなぐ育成会 徳重恭子様	全職種	31
10/28	身体拘束について① 講師：佐藤雅浩相談課長	全職種	18
10/30	身体拘束について② 講師：佐藤雅浩相談課長	全職種	12
11/8	中途採用職員研修 (前期) 講師：当法人管理職	中途採用職員	10
11/18	感染症予防に関する講義、吐物処理の演習 講師：花王プロフェッショナルサービス(株) 井上英恵様	全職種	23
12/3	認知症の人とのコミュニケーションから学ぶ人間 関係における大切な視点① 日本医療大学生涯学習センターセンター長代行 山谷里希子様	全職種	35
12/4	認知症の人とのコミュニケーションから学ぶ人間 関係における大切な視点② 日本医療大学生涯学習センターセンター長代行 山谷里希子様	全職種	47
12/12	認知症の人とのコミュニケーションから学ぶ人間 関係における大切な視点③ 日本医療大学生涯学習センターセンター長代行 山谷里希子様	全職種	44
R2/1/31	外部研修報告会① 発表者：森本多床室課長、中尾 3F 副主任、飛弾野、伊藤(駿)、小岩、横山	全職種	33
2/19	褥瘡予防とケアの実践 講師：東徳洲会病院 看護主任 堀切由佳様	全職種	28

19) 事故防止委員会

「業務報告書」の事故別区分及び発生場所別区分

事故区分 \ 場所	トイレ	居室	廊下	ロビー	浴室	その他	合計	園内 処置	通院	入院
転倒	21	65	19	35	1	6	147	2	6	2
転落	2	46	2	9	0	0	59	1	0	0
外傷	6	17	2	4	9	2	40	2	2	0
誤薬	1	5	0	12	0	13	31	2	0	0
紛失	0	1	0	0	0	2	3	0	0	0
誤嚥	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
異食	0	1	0	3	0	1	5	0	0	0
外部徘徊	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
その他	3	14	0	2	4	15	38	2	1	0
合 計	33	150	23	65	14	41	326	9	9	2

「業務報告書」の事故別各階別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	46	39	33	12	21	151
転落	18	17	6	6	17	64
外傷	11	1	8	2	20	42
誤薬	4	10	7	3	10	34
紛失	1	0	2	1	1	5
誤嚥	0	0	1	0	0	1
異食	1	1	2	1	1	6
外部徘徊	0	0	0	2	1	3
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	81	68	59	27	71	306

「ヒヤリハット報告書」の事故別区分

	多床室			ユニット		計
	2F	3F	4F	5F	6F	
転倒	0	0	0	1	0	1
転落	0	0	0	0	0	0
外傷	0	0	0	0	0	0
誤薬	0	0	0	0	0	0
紛失	0	1	2	0	0	3
誤嚥	0	0	0	0	0	0
異食	0	0	0	0	0	0
施設内徘徊	0	0	0	0	1	1
その他	0	0	0	0	0	0
合 計	0	1	2	1	1	5

「皮膚変色報告」の発見時別区分及び推測要因別区分

推測要因 発見時区分		排泄	入浴	移動	食事	水分補給	着衣	体交	医療	その他	合計
		打撲	2F	3	1	2	0	0	4	0	0
3F	1		4	0	0	0	0	1	0	9	15
4F	2		4	2	2	1	2	0	0	2	15
5F	14		8	21	11	2	5	2	4	9	76
6F	14		6	16	3	0	7	0	1	11	58
圧迫	2F	0	1	1	0	1	0	0	1	1	5
	3F	3	1	0	0	1	0	1	0	1	7
	4F	1	1	1	1	1	1	0	0	3	9
	5F	4	4	0	0	1	2	0	1	1	13
	6F	0	2	3	0	0	6	0	0	3	14
採血点滴	2F	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4
	3F	0	0	0	0	0	0	0	3	9	12
	4F	0	0	0	1	0	0	0	0	15	16
	5F	0	0	0	0	0	1	0	13	0	14
	6F	0	0	0	0	0	0	0	10	8	18
その他	2F	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	3F	0	1	0	0	0	0	1	0	2	4
	4F	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
	5F	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	6F	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2F	3	2	3	0	1	5	0	5	2	21
	3F	4	6	0	0	1	0	1	3	21	36
	4F	3	5	3	4	2	3	2	0	22	44
	5F	18	12	21	11	3	8	0	18	11	102
	6F	14	8	19	3	0	13	2	11	22	92
合計		42	33	46	18	7	29	5	37	78	295

- ① 前年度と比較し、事故総数は約3割減少した。
- ② 昨年度同様「転倒」「転落」が上位を占めている。「転倒」「転落」した場合の「外傷」を伴う事故は、昨年と比較し件数が減少した。介護機器などの使用により、重大事故に繋がる前に対応できていたためと考えられる。
- ③ 「誤薬」は前年と比較しほぼ変わりがなかった。ヒューマンエラーによる飲ませ間違いや、口から吐き出して落ちていたという事があったので、服薬確認の徹底が必要である。
- ④ 「皮膚変色報告書」は前年より大幅に減少した。日頃から職員が注意しながら介護に当たっている結果だと思われる。また、原因が不明な報告も多いので、推測するのが難しい部分があるとは思いますが、できる限り原因を追究し予防に努めていきたい。

7. ボランティア活動状況

月別・種別活動人数（ボランティアサロン活動状況）

区分	清 掃		コップ洗い		手 芸		繕い物	
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数
4月	13	111	3	15	3	3	3	3
5月	12	109	4	12	3	3	3	3
6月	12	105	5	12	3	3	3	3
7月	12	109	3	15	3	3	3	3
8月	13	113	4	12	3	3	3	3
9月	13	94	4	12	3	3	3	3
10月	13	120	5	15	3	2	3	2
11月	13	109	5	12	3	3	3	3
12月	13	91	5	12	3	2	3	3
1月	13	97	5	12	3	3	3	3
2月	12	84	5	12	3	3	3	2
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	139	1,142	48	141	33	31	33	31

区分	ディサービス		行事手伝		そ の 他		総活動数		合 計
	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	人数	延人数	活動費額 (円)
4月	2	4	0	0	0	0	24	136	40,800
5月	2	2	0	0	0	0	24	129	38,700
6月	2	6	5	5	0	0	30	134	40,200
7月	3	9	9	9	0	0	33	148	44,400
8月	3	7	0	0	1	1	27	139	41,700
9月	5	13	5	5	0	0	33	130	39,000
10月	5	13	0	0	0	0	29	122	45,600
11月	5	15	0	0	0	0	29	142	42,600
12月	5	12	11	11	0	0	40	131	39,300
1月	5	13	5	5	0	0	34	133	39,900
2月	5	11	0	0	0	0	28	112	33,600
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	42	105	35	35	1	1	331	1,456	445,800

その他各種団体活動状況

月・日・曜	内容	摘要及び人数
第1土曜日	ボランティアビューロー コスモス	参加者3名
第2土曜日	手芸指導	参加者3名
第1月曜日	レクリエーション創作活動	参加者1名

8. 実習生受け入れ状況

介護の専門学校、生徒数が減少している事で、実習先として当園が選ばれること自体が難しくなっている。

今回介護実習にて受け入れを行ったのは、1校だけであったが、卒業後当園への入職を希望している外国人留学生の実習であった。外国人の実習生の受け入れは初めてであった為、指導時の言葉の壁、指導の難しさを感じた。今後外国人実習生の受け入れを行う場合には、学校との協力が密に必要だと思ふ。

学 校 名	期 間	実習生数	内 容
北海道大学歯学部	5月16日・6月20日 8月22日・9月12日 10月9日・11月6日 11月27日	47名	介護体験実習
北海道科学大学 (薬学部)	7月1日～7月5日	3名	介護体験実習
せいとく介護こども福祉 専門学校	7月2日～7月4日 10月1日～10月9日 11月11日～11月29日	1名	介護実習
北海道社会福祉協議会	8月23日・8月30日 9月6日・9月13日	6名	介護体験実習
北斗高校	10月24日・25日 10月28日～31日	6名	介護職員初任者 研修
北辰中学校	11月13日	4名	職場体験
美香保中学校	11月14日	4名	職場体験
明園中学校	11月21日	5名	職場体験

9. ホール貸出状況

地域福祉の推進を目的に、趣味サークルや他機関の研修会等にホールを低額で貸出を行っている。

年間貸出回数は延べ225回(前年度238回)となった。令和2年2月27日より、新型コロナウイルス対策のため貸出を中止したこともあり前年比で微減となった。対応する職員の負担も増加していることや、電気料の値上り等間接的な経費も増えていることもあり、次年度は料金を改定することとした。新型コロナウイルスの影響が次年度も予想されるが、施設設備を有効活用した地域貢献のひとつとして継続していきたい。

【主なホール貸出先】

団 体 名	種 別	回 数	団 体 名	種 別	回 数
札幌市みかほ整肢園	障がい福祉	5	ロンデ	サークル	44
(株)リアンエンジェル	障がい福祉	2	木曜ダンスサークル	サークル	7
NPO 法人どろんこクラブ	障がい福祉	31	タッピーハッピークラブ	サークル	40
レクダンスサークル	サークル	33	フレッシュタッピークラブ	サークル	40

10. 介護留学生奨学金制度

介護人材採用の新たな取り組みとして、介護福祉士養成施設に在学する介護留学生を対象とする奨学金制度を創設した。今年度は卒業後、当園の介護士として入職を希望している1名の留学生を対象とした。

在学中は介護技術の向上や職場環境に慣れることを目的として、当園でアルバイトとして雇用し、介護福祉士養成施設と連携を図りながら修学支援とともに将来の介護人材育成に取り組んだ。

令和元年度

住宅事業報告

1. 介護予防センター

1. 利用方法別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	電話	6	8	2	4	4	5	3	4	3	4	2	3	48
	訪問	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	面接	0	4	7	2	2	2	7	5	2	3	1	0	35
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	6	12	9	6	6	7	11	9	5	7	3	3	84

2. 相談者状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	本人	6	9	8	2	4	2	8	8	2	5	1	2	57
	家族・親戚	0	0	0	4	2	2	1	0	0	0	1	1	11
	知人・近隣	0	0	1	0	0	2	1	0	0	2	0	0	6
	介護支援専門員	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
	介護保険サービス事業所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	民生委員	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2
	福祉のまち推進委員	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	町内会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	医療機関	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	行政機関	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	2
	地域包括支援センター	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	3
	合計	6	12	9	6	6	7	11	9	5	7	3	3	84

3. 月別及び相談内容別相談状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談内容	介護保険制度	2	2	0	3	2	1	1	0	1	2	0	1	15
	介護予防	3	2	4	0	2	1	7	2	1	3	0	0	25
	保健福祉サービス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	権利擁護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	消費者被害関連	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	認知症関連	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	高齢者虐待	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	心身の健康	1	3	2	1	2	2	2	2	2	2	1	1	21
	住まい	0	0	0	2	0	1	0	1	1	0	1	0	6
	家族の疾病・障がいに関する事	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	6
	その他	0	2	3	1	1	4	3	6	1	2	1	1	25
	合計	6	13	11	11	7	9	13	11	6	9	4	3	103

<総括>

- ・相談内容や相談者の状況に応じて、行政や地域包括支援センター、関係機関や民生委員等との連携による支援を円滑に行った。
- ・平成28年度迄開催していた情報交換会から年数が経過しており、改めて分区ごとの実情を把握するために地域関係者より助言をいただきながら6分区と地区地域ケア会議を開催した。地域が抱える課題に対し関係者で意見交換を行いそれぞれの立場から行える支援を話し合い、地区組織と連携を図った。
- ・他の介護予防センターと情報交換を行うことで、介護予防事業の支援内容の充実化を図ることができた。
- ・地域活動支援では、地域団体への介護予防活動を支援することができ介入していない老人クラブへ支援することに繋がった。今後早期発見・早期対応の基盤作りに努めていきたい。
- ・平成29年度より立ち上った住民主体の自主グループ応援企画として「歩こう会」を5回開催した。他グループと交流を図り、長距離を歩くことで体操の効果を実感してもらえた。また、今年は万人受けの自主グループが2か所立ち上がった。

月	会議等	地域活動支援・介護予防事業等
4月	3日 道住2号棟 個別訪問事前打ち合わせ 第1回 東区介護予防センター会議	1日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
		2日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
		4日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	8日 北光地区連絡会議	5日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
		6日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	16日 北老会定期総会 東区連絡会議 第2部	10日 地域活動支援 (麻生タビ-体操クラブ…麻生脳神経外科病院)
		11日 すこやか倶楽部(蓄音機カフェ…大友恵愛園)
	23日 認知症カフェ合同企画 認知症ボ-ター養成講座 打ち合わせ 民児協研修会打ち合わせ 民児協挨拶訪問	12日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
		15日 地域活動支援 (さつき会…グアイパレス北12条マンション集会所)
		23日 地域活動支援 (タビ-ハピ-クラブ…大友恵愛園)
		25日 地域活動支援 (すこやか倶楽部体力測定…大友恵愛園)
	24日 第1回第1エリア会議	26日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
25日 第2回北光地区連絡会議	27日 地域活動支援 (つくしの会…美香保集会所)	
5月	7日 東区の地域課題に取り組む ための体制検討会	7日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
		8日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	8日 第2回 東区介護予防センター会議	9日 すこやか倶楽部(お花見…恵庭・千歳)
		10日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
	13日 9分区分長会議	10日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	14日 第2回北光地区連絡会議 東区連絡会議 第2部	13日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
		15日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	22日 第2回第1エリア会議	16日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	24日 第1回 介護予防活動促進PJ会議	17日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
		20日 地域活動支援 (歩く会…ライオンまつり)
28日 65歳以上高齢者名簿研修会 民児協研修会	20日 地域活動支援 (さつき会…グアイパレス北12条マンション集会所)	
	22日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
	23日 すこやか倶楽部(健康講話…大友恵愛園)	
	24日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
	29日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
6月	5日 第3回 東区介護予防センター会議	4日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
		5日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	10日 第3回北光地区連絡会議	6日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	19日 東区連絡会議 第2部	7日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	23日 道住2号棟自治会役員会	10日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
	24日 第3回第1エリア会議	12日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	25日 認知症カフェ合同企画 認知症ボ-ター養成講座	12日 地域活動支援 (麻生タビ-体操クラブ…麻生脳神経外科病院)
		13日 すこやか倶楽部(笑話体操…大友恵愛園)
	28日 介護予防活動促進PJ会議 北光連合町内会常任理事会	14日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
		19日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)
	20日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
	26日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
	27日 すこやか倶楽部(配食サービス試食会…大友恵愛園)	
	28日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
7月	1日 第1エリアスマイルアップ交流会 反省会	1日 地域活動支援 (スマイルアップ交流会…大友恵愛園)
		2日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
	3日 第4回 東区介護予防センター会議	3日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)
		4日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	4日 東老人福祉センター 第1回運営協議会	4日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
		5日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	12日 介護予防活動推進PJ会議	9日 地域活動支援 (タビ-ハピ-クラブ…大友恵愛園)
	23日 年輪大学打ち合わせ	10日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)
	29日 第4回第1エリア会議	11日 すこやか倶楽部(ロコモティブシンドローム健康講話…大友恵愛園)
		12日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
	30日 第4回北光地区連絡会議	12日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
		13日 地域活動支援 (サソにじ…北東会館)
		17日 地域活動支援 (麻生タビ-体操クラブ…麻生脳神経外科病院)
	17日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
	18日 地域活動支援 (歩く会…豊平公園)	
	24日 地域活動支援 (カレスプレミアムガーデンタビ-体操教室…カレスプレミアムガーデン)	
	25日 すこやか倶楽部(転倒予防教室…大友恵愛園)	
	26日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
	30日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)	
	31日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)	

月	会議等	地域活動支援・介護予防事業等
8月	1日 第1回東区地域推進会議 事務局会議	1日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	6日 福まち関係者会議	2日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	7日 第5回 東区介護予防センター会議	2日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	9日 介護予防活動促進PJ会議	3日 地域活動支援 (夏祭り…グアイパレス北12条マンション)
	13日 第37ファミルマンション研修会	5日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
	16日 第5回北光地区連絡会議	6日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
	20日 早期相談PJ会議 東区連絡会議 第2部	7日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)
	21日 第5回第1エリア会議	7日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアム・テッソ)
	22日 北光地区いきまちネット報告会	8日 すこやか倶楽部(お好み焼き作り…大友恵愛園)
	27日 認知症カフェ	9日 地域活動支援 (美香保クラブ運動会…北光会館)
	31日 ユビサポーター養成講座準備会	9日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
		17日 地域活動支援 (北光きらきら食堂…北光会館)
		20日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
		22日 すこやか倶楽部(薬剤師による講話…大友恵愛園)
9月	2日 北光地区関係者会議 第6回北光地区連絡会議	23日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
	3日 第1回東区地域推進会議 事務局会議	27日 地域活動支援 (年輪大学…東区民センター視聴覚室)
	4日 第6回 東区介護予防センター会議	28日 地域活動支援 (麻生アップ体操クラブ…麻生脳神経外科病院)
	7日 第37ファミルマンション懇談会	29日 地域活動支援 (歩く会…アサヒ公園)
	11日 第7回北光地区連絡会議	2日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)
	13日 医療と介護連携による介護 予防教室の取り組み会議	3日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
	13日 介護予防活動促進PJ会議	3日 地域活動支援 (アップハッピークラブ…大友恵愛園)
	17日 第6分区町内会 地区地域会議	4日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)
	18日 第7回 東区介護予防センター会議	4日 地域活動支援 (アップサポーター養成講座…東老人福祉センター)
	20日 東区連絡会議 第2部	5日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
	24日 第6回第1エリア会議	5日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
	25日 第8回 東区介護予防センター会議	6日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
	26日 北光地区連絡会議	6日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
	30日 第1回東区地域推進会議 事務局会議	10日 地域活動支援 (アップサポーター養成講座地域実習…大友恵愛園)
10月	1日 福まちふれあい昼食会	11日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアム・テッソ)
	2日 第9回 東区介護予防センター会議	11日 地域活動支援 (麻生アップ体操クラブ…麻生脳神経外科病院)
	5日 北光フェスタ	12日 すこやか倶楽部(シニアの資産管理…大友恵愛園)
	11日 介護予防活動促進PJ会議	18日 地域活動支援 (アップサポーター養成講座…東老人福祉センター)
	16日 第1回東区地域推進会議 事務局会議	19日 地域活動支援 (歩く会…円山動物園)
	18日 第8回北光地区連絡会議	26日 すこやか倶楽部(森永健康講話…大友恵愛園)
	25日 東区連絡会議 第2部	27日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)
	29日 第9回北光地区連絡会議	30日 地域活動支援 (北東クラブ…北東会館)
	30日 第1回東区地域推進会議 事務局会議	
		2日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)
		3日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
		3日 地域活動支援 (地域リターン活動支援教室…東区民センター別館)
		4日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)
		8日 地域活動支援 (フレッシュアップクラブ…大友恵愛園)
	9日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアム・テッソ)	
	10日 すこやか倶楽部(笑話体操…大友恵愛園)	
	11日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
	11日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)	
	17日 地域活動支援 (地域リターン活動支援教室…東区民センター別館)	
	21日 地域活動支援 (北東クラブ…北東会館)	
	23日 地域活動支援 (健康づくり教室…グアイパレス北12条マンション)	
	24日 すこやか倶楽部(食生活教室…大友恵愛園)	
	25日 地域活動支援 (シニアスポーツ研修会…東区民センター2階ホール)	
	26日 地域活動支援 (つくしの会…美香保団地集会所)	
	28日 地域活動支援 (歩く会…北大仔ヨリ並木)	

月	会議等	地域活動支援・介護予防事業等	
11月	6日 第10回 東区介護予防センター会議	1日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	東区連絡会議 第2部		
	19日 令和元年度第1回 東区地域推進会議	5日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
	26日 認知症カフェ	7日 すこやか倶楽部(外出レク…定山溪温泉)	
		8日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
		8日 地域活動支援 (サソひまわり…美香保団地集会所)	
		12日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアムガーデン)	
		13日 地域活動支援 (麻生タビ-体操クラブ…麻生脳神経外科病院)	
		14日 すこやか倶楽部(健康体操…大友恵愛園)	
		15日 地域活動支援 (たんぽぽ会…第3ファミリーマンション集会所)	
		15日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
		18日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)	
		22日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
		25日 地域活動支援 (北東クラブ…北東会館)	
		28日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)	
		28日 すこやか倶楽部(体とこころの健康づくり…大友恵愛園)	
		29日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	12月	2日 道住2号棟研修会	3日 地域活動支援 (フレッシュタビ-クラブ…大友恵愛園)
		4日 第2回東区地域推進会議 事務局会議	5日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)
		4日 第11回 東区介護予防センター会議	6日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)
5日 ぼぶらの家関係者会議		6日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)	
9日 第9回北光地区連絡会議		6日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
11日 第7回第1エリア会議		11日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアムガーデン)	
13日 介護予防活動促進PJ会議		12日 すこやか倶楽部(しめ縄作り…大友恵愛園)	
17日 東区連絡会議 第2部		12日 地域活動支援 (美香クラブ…美香保団地集会所)	
24日 第2回東区地域推進会議 事務局会議		13日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)	
26日 麻生脳神経外科病院と三相談 窓口連携会議		13日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
1月	8日 第12回 東区介護予防センター会議	19日 すこやか倶楽部(忘年会…ロイヤル)	
	10日 介護予防活動促進PJ会議	19日 地域活動支援 (美香クラブ…美香保団地集会所)	
	16日 第8回第1エリア会議	20日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	21日 男性介護者支援PJ会議	20日 地域活動支援 (フレッシュタビ-クラブ…大友恵愛園)	
	21日 東区連絡会議 第2部	14日 地域活動支援 (タビ-ハッピークラブ…大友恵愛園)	
	22日 第9回第1エリア会議	15日 地域活動支援 (麻生タビ-体操クラブ…麻生脳神経外科病院)	
	28日 第2回東区地域推進会議 事務局会議	16日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)	
		16日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)	
		17日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
		20日 地域活動支援 (白樺ときめき☆サークル…北光白樺会館)	
2月	10日 第10回第1エリア会議	23日 すこやか倶楽部(転倒予防教室…大友恵愛園)	
	12日 第13回 東区介護予防センター会議	24日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)	
	13日 北光地区関係者会議	24日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	13日 第10回北光地区連絡会議	24日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	14日 介護予防促進PJ会議	31日 地域活動支援 (麻生脳神経外科病院健康づくり教室 …麻生脳神経外科病院 1階テラス)	
	18日 東区連絡会議 第2部	4日 地域活動支援 (フレッシュタビ-クラブ…大友恵愛園)	
	18日 男性介護者支援PJ会議	4日 地域活動支援 (道住2号棟健康づくり教室…道営住宅光星団地2号棟)	
	18日 第2回東区地域推進会議	5日 地域活動支援 (カスクラブ…カスプレミアムガーデン)	
		6日 地域活動支援 (明和クラブ…美香保団地集会所)	
		6日 地域活動支援 (美香保クラブ…北光会館)	
	7日 地域活動支援 (五條クラブ…北光会館)		
	7日 地域活動支援 (サークルみかほ…麻生脳神経外科病院 1階テラス)		
	13日 すこやか倶楽部(笑いヨガ…大友恵愛園)		
	14日 地域活動支援 (なごやかクラブ…ライオンズマンション北斗集会所)		
	18日 地域活動支援 (道住2号棟健康づくり教室…道営住宅光星団地2号棟)		
	20日 すこやか倶楽部(桜餅作り…大友恵愛園)		
	21日 地域活動支援 (美香クラブ…美香保団地集会所)		
	25日 地域活動支援 (道住2号棟健康づくり教室…道営住宅光星団地2号棟)		

2. 居宅介護支援事業所

1. 要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援2	2	2	2	2	1	1	2	2	2	2	2	1	21
要介護1	31	30	30	29	30	32	32	31	30	27	29	27	358
要介護2	7	6	6	9	10	6	6	5	6	7	8	7	83
要介護3	3	3	3	3	2	3	2	2	1	1	1	1	25
要介護4	2	2	2	2	2	2	3	1	1	1	1	2	21
要介護5	3	3	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	25
計	49	47	46	48	48	47	47	44	43	41	44	41	545

2. 年齢別利用状況

(令和2年3月31日現在)

	65歳未満	65歳～ 69歳	70歳～ 74歳	75歳～ 79歳	80歳～ 84歳	85歳～ 89歳	90歳～ 94歳	95歳以上	合計
男	0	0	1	3	6	4	2	0	16
女	0	0	1	0	5	10	6	3	25
計	0	0	2	3	11	14	8	3	41

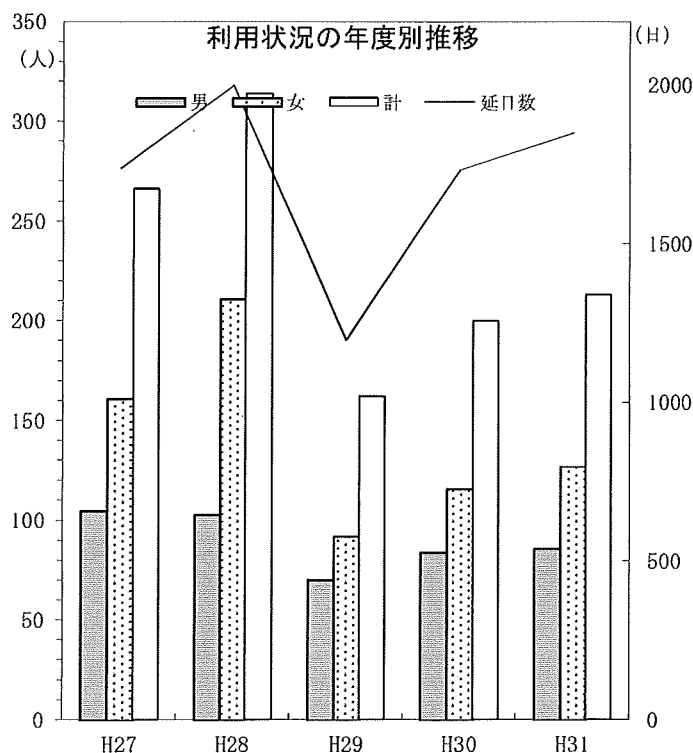
<総括>

- ・併設事業である通所介護・短期入所生活介護事業所と連携を図り、円滑に情報共有を行う事ができた。
- ・地域包括支援センターからの新規の依頼もあり、今後も再委託で要支援者も受けつつ、要介護者の受け入れを行い、協力体制を整えていきたい。
- ・個々のニーズに合ったサービスとプライバシーに配慮したサービス提供の充実を図りながら関わることができた。事業所内でケース検討等を行い、情報収集強化をしていくことも今後必要と思われる。

3. ショートステイ

1. 利用状況

	平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度				平成31年度			
	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数	男	女	計	延日数
4月	10	14	24	199	8	19	27	169	10	12	22	157	6	5	11	91	8	10	18	164
5月	9	16	25	163	9	19	28	155	8	14	22	152	6	6	12	103	8	9	17	125
6月	9	11	20	121	6	16	22	123	6	5	11	91	6	13	19	148	5	13	18	137
7月	8	14	22	159	7	15	22	140	4	8	12	90	7	13	20	143	7	11	18	138
8月	11	13	24	154	9	22	31	211	6	6	12	77	6	9	15	132	6	14	20	172
9月	10	14	24	153	9	19	28	169	5	7	12	73	9	9	18	164	7	10	17	156
10月	10	15	25	174	10	17	27	190	5	5	10	70	9	11	20	134	8	10	18	154
11月	7	14	21	150	12	21	33	200	5	7	12	81	8	14	22	182	10	11	21	146
12月	8	12	20	146	8	17	25	155	6	8	14	114	6	8	14	138	8	9	17	159
1月	5	15	20	104	8	15	23	155	5	7	12	99	8	9	17	154	6	11	17	192
2月	7	11	18	91	6	14	20	139	5	6	11	98	7	8	15	139	6	10	16	125
3月	11	12	23	124	11	17	28	192	5	7	12	95	6	11	17	205	7	9	16	179
合計	105	161	266	1,738	103	211	314	1,998	70	92	162	1,197	84	116	200	1,733	86	127	213	1,847



○1回当たり 平均利用日数

$$\frac{\text{延日数 (1847日)}}{\text{実質利用回数 (290回)}} \approx 6.36 \text{日}$$

○1日当たり 平均利用者数

$$\frac{\text{延日数 (1847日)}}{366 \text{日}} \approx 5.05 \text{人}$$

○一人当たり 年間平均利用回数

$$\frac{\text{実質利用回数 (290回)}}{\text{実質利用者数 (44人)}} \approx 6.59 \text{回}$$

左日盛 棒グラフ 人数
右日盛 折れ線グラフ 日数

2. 利用者要介護度別延人数

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均要介護
男	0	2	12	11	16	3	5	49	2.01
女	0	5	67	18	61	6	4	161	2.20
計	0	7	79	29	77	9	9	210	2.10
延べ 利用日数	0	17	788	211	699	65	67	1,847	

3. 理由別利用者数(実質利用回数)

理由	理由別	人数(人)		
		男	女	計
社会的	疾病・入院	0	0	0
	看護	0	0	0
	出張	0	0	0
	冠婚葬祭	0	0	0
	就労	0	0	0
私的	介護疲れ	62	127	189
	旅行	6	14	20
	外出	0	8	8
	引越・住宅改修	0	0	0
単身	単身生活困難	29	44	73
	合計	97	193	290

4. 保険者別利用者数(実質利用者)

	男	女	計
東区	14	25	39
北区	1	3	4
栗山町	0	1	1
計	15	29	44

利用者数は平成28年度をピークにいったん減少し、その後の3年間では微増にとどまっているものの利用延べ日数は今年度1,847日となり平成28年度の延べ日数と比較しても確実に増加傾向にあることから、利用者一人当たりの利用日数の増加がうかがえる。利用日数の多い利用者が増えたことで結果的に利用者の出入りが減り、利用開始時及び帰宅時の荷物確認等の細かな業務が減少することで現場の介護士への負担軽減に利していると考えられる。定期利用の方の多くは昨年度までと同様に介護疲れを理由とした利用が大半を占めた。新規利用の問い合わせも昨年度に引き続き各居宅支援事業所より多数頂いており、立地条件や通いやすさのほか将来的に特養入居を見据えた相談も多く、在宅生活を続ける利用者・家族にとって必要不可欠なサービスであると改めて認識した。また令和元年度は特養への入居を前提とした長期利用の需要にこたえるべくいくつかのケースを受け入れているが、家族やケアマネジャーからも好評をいただいている。今後も同様のケースが増加することが予想されるため特養との連携をとりつつ、利用者や家族のニーズに応えられるよう地域に密着したサービスを展開していきたい。

4. デイサービス

(1) 通所介護/総合事業・札幌市通所型サービス(であい)

1. 月別利用状況

(平均利用者数 20.5人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
登録者数	76	76	76	76	78	73	73	76	78	79	81	79	921	
実利用人数	64	64	66	68	68	62	61	61	56	56	66	63	755	
延利用者数	437	446	395	480	448	442	455	426	426	427	443	447	5,272	
開設日数	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	22	257	
介護度別利用者数	要介護1	210	224	219	242	237	223	225	201	218	219	239	276	2,733
	要介護2	63	62	57	76	65	73	86	86	81	94	109	83	935
	要介護3	0	4	1	8	8	7	9	19	14	15	1	0	86
	要介護4	6	3	3	4	4	4	6	5	7	7	5	0	54
	要介護5	6	7	6	6	6	6	6	7	6	6	6	0	68
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	45	46	34	49	43	42	44	36	35	32	31	26	463
	要支援2	107	100	75	96	85	81	79	72	64	56	52	61	928
	新規	2	1	3	2	2	2	2	4	3	3	5	3	32
廃止	1	0	2	0	4	2	1	1	1	2	6	2	22	
体験	4	4	2	5	5	2	1	3	4	6	5	1	42	

2. 廃止理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期入院・療養	0	0	2	0	1	0	0	1	0	0	1	0	5
死亡	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
本人辞退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	4
他事業所	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	0	3
住居移動	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	3
施設入所	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	5
合計	1	0	2	0	4	2	1	1	1	2	6	2	22

3. 性別・年齢別利用者数

(令和2年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男	0	0	1	0	2	6	6	3	0	1	19
女	0	0	0	2	6	5	23	19	6	0	61
計	0	0	1	2	8	11	29	22	6	1	80

最大年齢	100歳11ヶ月	最小年齢	67歳5ヶ月	男性平均	85歳1ヶ月	女性平均	87歳10ヶ月	平均年齢	87歳2ヶ月
------	----------	------	--------	------	--------	------	---------	------	--------

4.行事実施状況(であい)

月	日	行 事 名	内 容	参 加 人 数	
				であい	総 合 業 事
4	15～19 24・25	買 物 デ ー	近隣の大型スーパーへお出掛けし、利用者個人の目的に合わせて食料品や衣料品をご覧になり、買い物を楽しんで頂いた。普段買い物が困難な方への手助けにもなっている。	13	13
5	10 13～16	お 花 見	発寒河川公園～農試公園の経路へ、バス・ワゴン車にて花見にお出かけし、桜を楽しみながら利用者の交流を深めた。	59	29
6	18～21 24	公 園 散 歩	大通公園12丁目（バラ）見学し、外気浴を楽しまれた。	57	27
9	2～6	社 会 見 学	柳月の環状通店へお出掛けし、試食を頂きながら買い物を楽しんでいた。	43	23
	23～27	敬 老 会 (出 前 寿 司)	敬老祝いの行事食として、園食では提供することが難しい出前寿司を取り、普段とは違った食事を楽しんで頂いた。	55	24
10	17・18 21～23	紅 葉 見 学	円山～発寒河川公園・旭山記念公園～中島公園の経路でバスにて紅葉見学を行った。司会者の説明を聞きながら車窓より見学され昨年に続き、大変好評であった。	68	22
11	12～15 20	買 物 デ ー	近隣の大型スーパーへお出掛けし、利用者個人の目的に合わせて食料品や衣料品をご覧になり、買い物を楽しんで頂いた。普段買い物が困難な方への手助けにもなっている。	11	11
12	19・20 23～25	ク リ ス マ ス 会	クリスマスケーキやお茶菓子を召し上がりながら、忘年会を兼ねてクリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	84	24
1	6～10	新 春 カ ル タ 会	新年を祝い、昔の正月を懐かしんでいただきながら百人一首やカルタを楽しまれた。	79	24
2	4～7 10	雪 祭 り 見 学	大通・すすきの会場にて、雪・氷像見学を車窓より見学したが、特にすすきのの氷像が好評であった。	62	17

<デイサービスであい 総括>

- ・入浴後や昼食後に小レクの時間を設定し、テーブルでグループに分かれて脳トレやゲーム工作等を行うようになったことで、それぞれのグループで楽しみながら意欲的に取り組まれる方が増えた。
- ・柳月の外出レクは場所も近く、店の中も歩いて回るにはちょうど良い広さで満喫していただけた。
- ・敬老のお祝いとして、昼食時に出前の寿司を注文し召し上がって頂いたが、概ね好評であった。
- ・例年3月に行っていたお菓子作りは、新型コロナウイルスの影響も考慮し延期とした。

(2) 認知症対応型通所介護(つどい)

1. 月別利用状況

(平均利用者数 7.1人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
登録者数	19	19	19	19	22	22	21	19	18	18	17	16	229	
実利用人数	20	17	17	18	21	21	20	17	18	17	17	14	217	
延利用者数	145	163	150	171	179	178	163	136	143	129	129	140	1,826	
開設日数	22	23	20	23	22	21	23	21	20	20	20	22	257	
介護度別利用者数	要介護1	56	62	58	70	67	62	57	61	61	64	62	72	752
	要介護2	66	69	62	71	72	78	53	48	48	31	39	44	681
	要介護3	19	27	26	26	35	34	45	23	30	30	24	20	339
	要介護4	4	5	4	4	5	4	5	4	4	4	4	4	51
	要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新規	1	0	0	0	3	0	0	0	1	0	0	0	5	
廃止	1	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	0	8	
体験	0	0	0	0	3	0	0	1	1	2	0	1	8	

2. 廃止理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
長期入院・療養	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
死亡	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
本人辞退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他事業所	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	3
住居移動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設入所	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
合計	1	0	0	0	0	1	2	2	0	1	1	0	8

3. 性別・年齢別利用者数

(令和2年3月31日現在)

	～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳～	合計
男						1			1		2
女						7	1	4	2		14
計	0	0	0	0	0	8	1	4	3	0	16

最大年齢	99歳1ヶ月	最小年齢	80歳3ヶ月	男性平均	86歳7ヶ月	女性平均	88歳	平均年齢	87歳9ヶ月
------	--------	------	--------	------	--------	------	-----	------	--------

4.行事実施状況(つどい)

月	日	行事名	内 容	参加人数
5	10 14～16	お花見	発寒河川公園～農試公園の経路へ、バス・ワゴン車にて花見にお出かけし、桜を楽しみながら利用者の交流を深めた。	21
6	18・19 24・27	公園散歩	大通公園にてバラをご覧になりながら歩行運動を兼ねて散歩や外気浴を楽しまれた。	21
8	29	外出レク	北海道神宮を散策し、お参りを行う。社務所にて休憩しお茶やお菓子をいただく等して楽しまれた。	10
9	23～27	敬老会 (出前寿司)	敬老祝いの行事食として、園食では提供することが難しい出前寿司を取り、普段とは違った食事を楽しんで頂いた。	22
10	23・24 28・29	紅葉見学	円山公園を經由して旭山公園までバスでお出掛けし、紅葉見学を行った。道中の山々の紅葉や旭山公園から一望できる札幌の街並みの景色を楽しんで頂いた。	22
12	19・20 23～25	クリスマス会	クリスマスケーキやお茶菓子を召し上がりながら、忘年会を兼ねてクリスマスの楽しいひとときを過ごされていた。	33
1	13・21	新春カルタ会	新年を祝い、昔の正月を懐かしんでいただきながら百人一首やカルタを楽しまれた。	13
2	7	雪祭り見学	大通・すすきの会場にて、雪像・氷像を車窓より見学していただいた。間近でご覧いただけるすすきの氷像が特に好評であった。	5

<デイサービスつどい 総括>

- ・新規でご利用になる方に対して利用者皆さんの気さくで温かい接し方がご利用に慣れていない方への安心感につながり、ご利用間もなく馴染むことが出来ていた。
- ・公園へお出掛けする等の外出レクが少なめではあったが、季節の外出レクは例年通り天候や花の咲き具合、紅葉の色付き等に合わせて外出し利用者皆さんに楽しんでいただけた。
- ・敬老のお祝いとして、昼食時に出前の寿司を注文し召し上がって頂いたが、概ね好評であった。
- ・例年3月に行っていたお菓子作りは、新型コロナウイルスの影響も考慮し延期とした。